



まるで野生動物の気分になれます

なんといっても夏場には見られない動物の足跡や樹木の冬芽が見られるところですね。風が穏やかなときの森は本当に静か。耳を澄ましていると、まるで自分が野生動物になったかのような瞬間を味わえます。



福田 節子 さん

雪をつたって普段いけない場所へ



凍った沼や湖、普段は草木で覆われる山の斜面や谷底など、雪が積もると行動範囲が広がります。雪質もサラサラで気持ちのいいパウダースノー。山の斜面を使って、自然のスライダーを楽しむのも人気の楽しみ方の1つです。



江部 学 さん



月明かりで光る雪の上を家族と…

激しい運動ではなく、安全なので、小さなお子さんから高齢の方まで楽しめます。中には三世代で参加される方も…。月明かりの下で行うナイトスノーシューは、いつもと違った冬山の雰囲気を感じられますね。



福田 真紀子さん

あなたも塩原の森の案内人に ～パークコンダクター認定登録者募集～

塩原の自然の魅力学び、楽しみ、伝えるボランティアで現在、30～60代の30人が活動しています。現地調査、各種勉強会や研修、森づくり活動などを通して、必要な知識を学べるので、知識がなくてもご安心ください。

- ▶募集要件 次の全ての要件にあてはまる方
- ①満20歳以上であること
 - ②自然保護への理解、公園利用者の模範としての自覚、活動への意志を有すること
 - ③特定の季節に限定されず活動できること
 - ④野外での活動を行える体力を有すること

▶問い合わせ 塩原温泉ビジターセンター
☎・FAX 0287(32)3050



ビジターセンターとは…

国立公園などでその自然などに関する情報を展示・解説し、公園の利用案内を行う施設。全国に49箇所あり、栃木県内は3箇所、うち1箇所が塩原温泉ビジターセンター。塩原ビジターは、豊かな自然公園を観光資源に位置づけ、観光行政と連携しながら誘客拠点としても機能している。

スノーシューイベント日程

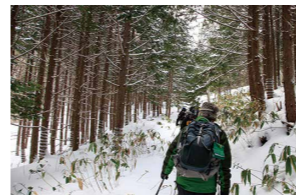
▶集合場所 塩原温泉ビジターセンター ※スノーシューレンタル代は500円。

▶申し込み・問い合わせ 塩原温泉ビジターセンター ☎・FAX 0287(32)3050

とき	定員	参加費	申込開始日	備考
2月 5日(日) 9:00～12:30	30人	各1,200円	1月11日(水)	ナイトスノーシュー
2月10日(金) 17:00～20:00	20人			弁当持参
2月12日(日) 9:00～14:30	各30人		1月16日(月)	弁当持参
2月18日(土) 9:00～12:30				
2月19日(日) 9:00～14:30				
2月25日(土) 9:00～12:30		1月23日(月)		



新雪が積もった八郎ヶ原放牧場。一面の銀世界は、圧巻の光景だ。誰も歩いていない自分だけの道を選んで、一步一步開拓していく



スノーシュー

「せっかくの休日だけど寒いから家で…」。
いつもより寒いと感じる日は、出不精になりがち。おまけに地域のイベントも少ない…。しかし、冬だからこそ体験し、感じることでできる那須塩原の魅力がある。豊かな自然や観光資源に恵まれている那須塩原。今回は冬ならではの楽しみ方を見ていこう。

自然の別の顔を知る

冬山：それは雪や寒さによって閉ざされた世界。色彩豊かな他の季節とは、全く異なる顔が見え隠れする。

ザツザツ…。雪を踏みしめる音、ほどよく胸打つ心音、冷たく澄んだ空気。森で見つけたキツネやウサギの足跡を辿っていくと、サラサラの雪が一面に広がる銀世界に行き着く。

こうした非日常体験は、山が多い那須塩原だからこそ、味わえるもの。自然の違った顔を知ること、今まで見ていた風景がさらに奥深いものに感じられることもある。

歩いて感じる冬山の息吹

スノーシューは、雪上を歩くための「かんじき」のような器具。近年、スノーシューを歩いてガイドと雪山を散策するスノーシューハイキングが、にわかには人気を集めている。那須塩原市でも、塩原温泉ビジターセンターが主催するスノーシューイベントが開催されている。パークコンダクターと呼ばれるガイドと一緒に雪山を散策すれば、道中でさまざまな出会いと発見があるに違いない。

※塩原塩原の自然の魅力学び、楽しみ、伝えるボランティア。